

日本銀行 「成長基盤強化を支援するための資金供給」 活用事例

2010年6月15日に日本銀行より発表された、「成長基盤強化を支援するための資金供給における対象先公募等」におきまして、同25日に対象先である66行が発表されました。会員の皆様が企業支援に活用できるよう、新聞報道や各行のホームページの情報を可能な限り、まとめましたので送付いたします。ご活用いただけますと幸甚でございます。

1. 本事業の概要

日本銀行では、「成長基盤強化」支援のための「新貸付制度」を設け、日本銀行から各行に総額3兆円を低金利で融資する。実施期間は6年、金利は年0.1%で返済期間は1年以内。対象金融機関ごとの貸付残高の上限は1500億円で貸付受付期間は2012年3月末となっている。投・融資対象は次の通り。

2. 日本銀行例示の対象「成長分野」

(1) 研究開発	(10) 高齢者向け事業
(2) 起業	(11) コンテンツ・クリエイティブ事業
(3) 事業再編	(12) 観光事業
(4) アジア諸国等における投資・事業展開	(13) 地域再生・都市再生事業
(5) 大学・研究機関における科学・技術研究	(14) 農林水産業、農商工連携事業
(6) 社会インフラ整備・高度化	(15) 住宅ストック化支援事業
(7) 環境・エネルギー事業	(16) 防災対策事業
(8) 資源確保・開発事業	(17) 雇用支援・人材育成事業
(9) 医療・介護・健康関連事業	(18) 保育・育児事業

3. 活用事例

銀行名	プログラム名称等	対象分野	1社あたりの融資金額
北海道	道銀成長基盤応援ファンド	「9,14」の2分野重点支援	1000万円以上
千葉		「6,9,12,14」の4分野重点支援	総額900億円
横浜	成長分野戦略ファンド(仮称)	「1,2,4,7,9,12」	1000万円以上
八十二	八十二『成長基盤支援資金』	日銀例示の18分野	1000万円以上
北陸	成長基盤強化に向けた取り組み	「7,9,14」の3分野	
十六	成長戦略ファンド	「中部のものづくり」「アジアを中心とする海外進出」「医療・介護・健康・食品」「事業再編・新分野進出」の4分野	5000万円～20億円
百五	成長分野支援ファンド	「4,7,9,10,14」の5分野重点支援	1億円以上
京都	地域活性化融資プログラム	「1,7,9,12,14」の5分野重点支援	1000万円～100億円
池田泉州		18分野を4つに分類	1000万～数億円
山陰合同	ごうぎん成長戦略ファンド	「2,4,7,9,12,14,17」の7分野対象	1000万円以上
広島	ニュー・フロンティア	日銀例示の18分野	1000万円～20億円

阿波	あわぎん成長基盤強化ファンド	「2,3,7,9,14,17」+LED等	1000万円以上
福岡	F F G 次世代創造プログラム	「1,2,6,7,9,10,12,14,18」等	1億円以上
親和	F F G 次世代創造プログラム	「1,2,6,7,9,10,12,14,18」等	3000万円以上
京葉		「1,2,12,14」等6分野	50億円～300億円
名古屋		「7,14」	20億円まで
第三		「7」	1000万～10億円
トマト	トマト成長企業応援ファンド	日銀例示の18分野	1000万円以上
もみじ	ワイエム成長支援ファンド(山口銀と合同、(株)山口FGが実施)	広島県、山口県、福岡県に営業地盤を置く元気な企業	総額500億円
愛媛		「1,9」+造船等	1000万～60億円
熊本ファミリー	F F G 次世代創造プログラム	「1,2,6,7,9,10,12,14,18」等	3000万円以上
岡崎信金	地域経済活性化ファンド	「1,2,3,6,7,9,10,13,14」の9分野	1000万～20億円
大阪市信金	成長分野支援プロジェクト	「4,7,8,9,10,11,12,13,15,18」	3億円以内
福岡ひびき信金	事業創生融資さくらサポートプログラム	「7,9,10,16」等+ナノテク等10分野	1000万～10億円

イノベーションネット事務局調べ

3. 参考

日本銀行ホームページ：<http://www.boj.or.jp/type/release/adhoc10/mos1006b.htm>

以上